

事業運営進行表

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

●事業運営進行表は、事業会計における予算執行等の概況を示すものです。

営業所名 津久井水道営業所

I 事業の概要

津久井水道営業所では、所管区域内における送水、配水設備の工事及び維持管理を行うとともに、水道料金・水道利用加入金等の事業収入及び公共下水道使用料の徴収、給水関係工事の施工並びに量水器の点検等の事務を行っています。

II 収支の状況

(単位：円)

予 算 科 目	年 間 計 画 額	第 1 四 半 期	第 2 四 半 期	第 3 四 半 期	第 4 四 半 期	累 計
水道事業収益	1,134,288,000	278,106,328	288,847,003	280,990,518	274,810,976	1,122,754,825
営業収益	1,095,328,000	271,824,736	281,894,308	271,967,244	267,891,638	1,093,577,926
給水収益	1,077,897,000	266,651,917	280,252,294	269,629,459	266,004,095	1,082,537,765
給水装置工事収益	9,453,000	3,121,085	1,567,994	1,880,158	579,113	7,148,350
その他営業収益	7,978,000	2,051,734	74,020	457,627	1,308,430	3,891,811
営業外収益	38,960,000	6,281,592	6,952,695	9,023,274	6,919,338	29,176,899
水道利用加入金	37,433,000	6,258,600	6,804,000	8,553,600	6,112,800	27,729,000
受取利息	0	0	0	0	0	0
一般会計からの補助金	0	0	0	0	0	0
長期前受金戻入	0	0	0	0	0	0
雑収益	1,527,000	22,992	148,695	469,674	806,538	1,447,899
特別利益	0	0	0	0	0	0
特別利益	0	0	0	0	0	0
水道事業費用	445,208,691	72,105,518	93,565,330	129,376,130	141,436,053	436,483,031
営業費用	444,914,691	71,442,218	93,565,330	129,358,884	141,405,715	435,772,147
職員費	231,149,691	48,649,854	42,708,759	64,818,427	43,917,346	200,094,386
原水及び浄水費	0	0	0	0	0	0
配水費	97,185,000	13,408,207	25,831,341	32,324,914	33,924,737	105,489,199
給水費	97,203,000	6,630,062	23,358,510	20,384,145	49,411,093	99,783,810
給水装置工事費	544,000	122,517	126,247	51,778	91,241	391,783
業務費	8,015,000	1,195,385	1,537,615	2,255,617	1,874,374	6,862,991
総係費	26,000	4,500	0	0	340,402	344,902
減価償却費	0	0	0	0	0	0
資産減耗費	10,792,000	1,431,693	2,858	9,524,003	11,846,522	22,805,076
営業外費用	294,000	663,300	0	17,246	30,338	710,884
支払利息	0	0	0	0	0	0
繰延勘定償却費	0	0	0	0	0	0
補助金	0	0	0	0	0	0
消費税及び地方消費税	0	0	0	0	0	0
雑支出	294,000	663,300	0	17,246	30,338	710,884
特別損失	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0	0
水道事業収益－水道事業費用	689,079,309	206,000,810	195,281,673	151,614,388	133,374,923	686,271,794

※ 職員費の一部については、企業庁が実施する各事業に共通する費用として一括して執行を行っており、各事業の当初予算額比率で執行額を按分した金額を含んでいます。

※ 水道事業収益と水道事業費用の差額は、利益の額と一致しません。

(単位：円)

予 算 科 目	年間計画額	第 1 四 半 期	第 2 四 半 期	第 3 四 半 期	第 4 四 半 期	累 計
資本的収入	4,874,000	0	0	0	4,057,739	4,057,739
企業債	0	0	0	0	0	0
企業債	0	0	0	0	0	0
他会計からの長期借入金	0	0	0	0	0	0
他会計からの長期借入金	0	0	0	0	0	0
固定資産売却代	0	0	0	0	0	0
固定資産売却代	0	0	0	0	0	0
貯蔵品売却代	0	0	0	0	0	0
貯蔵品売却代	0	0	0	0	0	0
分担金及び負担金	4,874,000	0	0	0	4,057,739	4,057,739
分担金及び負担金	4,874,000	0	0	0	4,057,739	4,057,739
雑収入	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0	0
資本的支出	379,495,000	62,243,990	51,907,555	131,927,684	106,739,672	352,818,901
一般建設改良費	379,495,000	62,243,990	51,907,555	131,927,684	106,739,672	352,818,901
原水及び浄水設備整備費	0	0	0	0	0	0
配水設備整備費	374,061,000	61,786,934	51,907,555	131,927,684	106,739,672	352,361,845
業務設備整備費	5,434,000	457,056	0	0	0	457,056
大口径老朽管更新事業費	0	0	0	0	0	0
水道施設相互融通化整備事業費	0	0	0	0	0	0
企業債償還金	0	0	0	0	0	0
企業債償還金	0	0	0	0	0	0
他会計からの長期借入金償還金	0	0	0	0	0	0
他会計からの長期借入金償還金	0	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0	0
資本的収入－資本的支出	△374,621,000	△62,243,990	△51,907,555	△131,927,684	△102,681,933	△348,761,162

※ 大口径老朽管更新事業費、水道施設相互融通化整備事業費の一部については、企業庁が実施する各事業に共通する費用として一括して執行を行っており、各事業の当初予算額比率で執行額を按分した金額を含んでいます。

Ⅲ 職員配置状況

職員配置状況	区分	4月1日	7月1日	10月1日	1月1日
	常勤職員	24	22	22	22
臨時的任用職員	0	0	0	0	
再任用職員	1	1	1	1	
非常勤職員	0	0	0	0	
計(人)	25	23	23	23	

Ⅳ 事業実施状況

項 目	年間計画	第 1 四 半 期	第 2 四 半 期	第 3 四 半 期	第 4 四 半 期	累 計
水道料金調定件数(件)	170,522	42,991	42,083	43,023	42,242	170,339
水道利用加入金調定件数(件)	253	43	35	66	24	168
配水管布設・改良工事完成件数(件)	13	2	1	5	9	17

Ⅴ 事業運営に関する評価

津久井水道営業所長評価	第 1 ・ 四 半 期	第 1 四半期の水道料金調定額は計画額を約 2 %、水道利用加入金調定額は約 9 % 下回ったが、配水管布設・改良工事は 2 件が完成し、耐震化対策等安定給水に向けた事業推進を図っている。
	第 2 ・ 四 半 期	第 2 四半期までの水道料金調定額は計画額を約 1 %、水道利用加入金調定額は約 13 % 下回ったが、配水管布設・改良工事は計 3 件が完成し、耐震化対策等安定給水に向けた事業推進を図っている。
	第 3 ・ 四 半 期	第 3 四半期までの水道料金調定額は計画額を達成したが、水道利用加入金調定額は約 15 % 下回った。配水管布設・改良工事は計 8 件が完成し、耐震化対策等安定給水に向けた事業推進を図っている。
	第 4 ・ 四 半 期	第 4 四半期までの水道料金調定額は計画額を達成したが、水道利用加入金調定額は約 26 % 下回った。配水管布設・改良工事は計 17 件が完成し、耐震化対策等安定給水に向けた事業推進を図っている。
	総合評価	水道料金調定額は計画額を達成したが、水道利用加入金調定額は計画額を下回った。配水管布設・改良工事は年度内に全て竣工し、さらに 4 件の計画外工事を行い、耐震化対策等安定給水に向けた事業推進を図った。